



今年も「群馬県一大きな笠懸小学校は思いやりも群馬県一」を目指します！

やさしく
たたくまじ



笠懸小学校

学校だより No.8 2021.7.9

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

1年半ぶりに“全校集会”を行いました！



いしてもらい、全員で読みました。そして、♡にどんな言葉が入るか、クイズを出し、一生懸命に考えました。子どもたちからは、「あいさつ」「うたごえ」などいろいろな意見が出ましたが、正解はもちろん『思いやり』です。

「群馬県一大きな笠懸小学校は思いやりも群馬県一！」を合言葉に、全員が一丸となって、よりよい学校づくりをしていきます。

6月22日(火)、今年初の全校集会を行いました。全員の子どもたちが集まっ

て行う集会は、昨年1月7日の令和元年度3学期始業式以来となります。

笠小の伝統の一つ、集合した時の静かさ、879名の児童が集まってもシーンと静かに整列して待つ姿は圧巻でした。久しぶりの集会でしたが、笠小のよい伝統はきちんと受け継がれていました。東側と西側に並ぶ5、6年生の立派な態度がこの伝統を支えています。

集会では、校長が「今一番伝えたいこと」として話をしました。「ぐんまけん一大きなかさかけしょうがっこうは、♡♡♡♡もぐんまけん一」という大きな横断幕を準備し、6年生の児童会役員さんたちにお手伝

シリーズ“学力向上”⑦ ～笠小の受けた授業～

笠小は、今年度、県指定の「ICT活用実践推

進校」として、1人1台タブレットの活用について研究を進めています。校内では、DX推進部をつくり、若手の教員や得意な教員を中心に活用方法の研究を進めています。最近では、DX推進部の研究成果をもとに、全校での活用が加速しています。



今回は、4年2組渡辺正大教諭の道徳を紹介します。4の2では、道徳の授業でタブレットを活用していました。まず、教科書をデジタル化し、タブレットで教材文を見ながら、渡辺教諭の範読を聞きました。特に意味がないように思われますが、ページをめくる音がしないため、淡々と範読が進みました。また、教科書が机の上がタブレットとワークシートだけになってすっきりし、学習に集中していました。また、黒板

にはタブレットの置き方を指示する掲示があり、落下防止効果とともに、子どもたちの机の上がすっきりしていました。授業後半の場面では、グーグルのアプリ「JamBoard」を使って、子どもたちが物語の主人公の立場に立って、意思表示する取組でした。このアプリは、自分の意見も書き込めるため、挙手をして発言するのが苦手な子でも、意見を発表することができるため、現在多くの学級で活用されています。



画面では誰がどう考えているか一目瞭然

必ずご確認ください！

子どもたちの表情が柔らかくなっているように感じます。

さて、東京オリンピックの開催に伴い、今年度の海の日は22日(木)、スポーツの日は23日(金)となっています。したがって、19日(月)は授業日で「学校あり」です。カレンダーによっては、19日が海の日で祝日になっていますのでご注意ください。また、20日(火)は終業式ですが、給食あり、13時完全下校です。

いよいよあと10日で夏休み！心なしか

25名

6/25(金)の樹徳中・桐大附中の説明会には13組25名の方にご参加いただきました！

3年生の子や御祖母様の参加もありました。予想以上の盛況ぶりに、両校の教頭先生は、「いつも以上に力が上がった」とおっしゃっていました。

*表面のみの印刷です